

<Excelブックファイル・バックアップ基本仕様>

本書はエクセルバックアップ機能の基本仕様について記載するものである。以下が基本的なバックアップの基本機能である。

- バックアップ機能は、通常の保存処理(の直前)に同期して、バックアップ処理がなされるものとする。ブックイベント、**Workbook_BeforeSave** 内に実装することを基本とする。他にバックアップを作成したいタイミングがあれば、任意のタイミングで実装することも問題ない仕様とする。
- バックアップファイルは、10世代まで保存されるものとする。
- バックアップファイルの保存場所は、バックアップ機能を実装したエクセルブックの存在するフォルダ直下の"ExcelBackup"フォルダ内である。
- バックアップファイル名は、yyyymmdd_HHMMSS_nn_backup.拡張子とする。
yyyy: 西暦、mm: 月、dd: 日付
HH: 時刻、MM: 分、SS: 秒
nn: 同一秒内に複数回保存処理がなされたときのインデックス

<関数仕様>

バックアップ関数:

ブックイベント **Workbook_BeforeSave** に **BckExcelFile** を実装することを基本とする。

Public Sub BckExcelFile(Optional dummy As Long = 0)

戻り値: なし

引数 *dummy*: マクロ表示回避のためのダミー引数。

以上